

2012年6月20日

## みやぎ国際トライアスロン仙台ベイセッケ浜大会への特別協賛ならびに 日立化成 50 周年記念「キッズアクアスロンセッケ浜」開催のお知らせ

日立化成工業株式会社(本社：東京、執行役社長：田中 一行、資本金：155 億円、以下、日立化成)は、社会貢献活動の一環として、このたび、みやぎ国際トライアスロン仙台ベイセッケ浜大会(2012年7月1日開催)への特別協賛を行うことを決定しました。また、同時に、セッケ浜初のキッズ大会となる、日立化成 50 周年記念「キッズアクアスロンセッケ浜」\*1(6月30日開催)を開催します。

宮城県セッケ浜町で開催される第 18 回みやぎ国際トライアスロン仙台ベイセッケ浜大会は、東日本大震災後に東北沿岸被災 3 県で初めて行われる国際トライアスロン大会です。昨年は震災の影響で中止となりましたが、地元・セッケ浜町と公益社団法人 日本トライアスロン連合、および宮城県トライアスロン協会の三者の「競技を通じて復興を世界に発信したい」という思いと、大会復活にかける強い意欲、熱意により、今年復活する運びとなりました。

日立化成は創立 50 周年を記念して、生物多様性保全活動や理科教育支援、障がい者スポーツ支援など、従業員から公募した 7 つの社会貢献プログラムを国内外で実施しており、本プログラムはその 1 つです。セッケ浜大会を復活させたいという日立化成従業員トライアスリートの熱い思いが実現し、公益社団法人 日本トライアスロン連合とトライアスロン雑誌「Triathlon LUMINA」を発行しているシーオス株式会社と共同で、被災地であるセッケ浜町への支援を行います。日立化成は、本大会への特別協賛により地元を応援するほか、キッズ大会開催や復興祭(6月30日開催)で幼稚園児や小学生を対象とした子ども科学実験教室を開催するなど、地元と一体となって子どもたちを応援するとともに、子どもたちの心身ケアに努めます。

なお、本大会、キッズ大会 ならびに復興祭には、日立化成グループ従業員 30 名がボランティアとして参加し、運営支援を行います。

\*1 アクアスロンとは、ランとスイムの 2 種目を行い、その合計タイムで順位を決める競技。

■日立化成 50 周年記念「キッズアクアスロン七ヶ浜」

日 程：2012 年 6 月 30 日(土)14:00～

場 所：七ヶ浜町スポーツ施設内(宮城県七ヶ浜町)－町民プール、サッカー場など

種 目：アクアスロン(スイム+ラン)

参加資格：小学校 1 年生～6 年生

カテゴリー：小学 1,2 年生の部、小学 3,4 年生の部、小学 5,6 年生の部 の 3 カテゴリー

定 員：各カテゴリー30 名(計 90 名)

参 加 費：無料－日立化成で応募受付中

([http://triathlon-lumina.com/shichi\\_kids\\_entry.html](http://triathlon-lumina.com/shichi_kids_entry.html))、2012 年 6 月 25 日締切

表 彰：各カテゴリー男女 1 位～3 位入賞

持 ち 物：水着、スイムキャップ、ゴーグル、ランニング用シャツ、ランニングシューズ、保険証の写し

スケジュール： 11:00 受付開始(スポーツ施設内武道館)

14:00 小学 1,2 年生の部 スタート(15 分前集合)

14:15 小学 3,4 年生の部 スタート(15 分前集合)

14:45 小学 5,6 年生の部 スタート(15 分前集合)

15:45 表彰式

コース説明： 【スイム】 プール(25m)※コースロープを外し、外周を泳ぐ(1 周 80m)

【ラン】 サッカー場(1 周 350m)+公民館前(300m)

小学 1,2 年生 【スイム】 1 周 80m 【ラン】 1 周 350m +300m

小学 3,4 年生 【スイム】 2 周 160m 【ラン】 2 周 700m +300m

小学 5,6 年生 【スイム】 3 周 240m 【ラン】 3 周 1050m+300m

■トライアスロン復興祭

日 程：2012 年 6 月 30 日(土)

場 所：七ヶ浜町湊浜海浜公園

日立化成ブースにて、子ども科学実験教室を開催。

詳細は、シーオス株式会社 ホームページをご参照下さい。

<http://triathlon-lumina.com/shichigahama02.html>

■みやぎ国際トライアスロン仙台ベイ七ヶ浜大会

日 程：2012 年 7 月 1 日(土)8:00～

場 所：七ヶ浜町湊浜海浜公園周辺

詳細は、公益社団法人 日本トライアスロン連合 ホームページをご参照下さい。

<http://www.jtu.or.jp/news/2012/120613-5.html>

日立化成グループは今後も、社会とともに持続的に発展することをめざし、社会的責任を積極的に果たしてまいります。

以 上